



父が送る屈強な砂の帝王候補、力強さを誇る母系が勝利を奪う

現時点における馬体の特徴と適性

日本、香港でG1を計6勝、世界的な高評価を受けた超一流スプリンターで、種牡馬としても成果を上げ続けているロードカナロア。その娘である母は、当クラブ所属として競走馬デビュー。芝1400m戦、D1200m戦で二つの勝ち鞍をマークしたほか、2着5回、3着4回と、頻繁に上位争いをした安定感の高さも魅力となっていました。6歳春から繁殖入り、2番仔となる本馬は、2019年最優秀ダートホースに選出された強豪で、現1歳世代が初年度産駒となる新進気鋭のサイアー・クリソベリルが配合されて誕生しました。短めで力強さに充ちた首差し、胸筋の付き具合が良好な胸前、背肉が載った短めの背中、容積が大きく張りも十分なトモ、厚みと深みがある胴、関節の造りが綺麗な前肢、骨格が良く飛節に力強さがある後肢といったバーツを持つ馬体は、体幹の強さがあり、重心の低い、パワフルな動きを生み出しています。脚元が丈夫で、肺機能を含め体质も頑健なだけに、育成過程のステップを極めて順調に踏んでいくはず。2歳夏には十分に仕上がった状態で、初戦を迎えると見ています。決して早熟タイプではなく成長力もあり、豪脚でダート戦線を席巻すること大いに期待しています。

庄野靖志調教師コメント

当歳の時から見ていますが、標準的なサイズながら骨量は十分で筋肉質になりそうな雰囲気。このまま成長してくれれば楽しみな存在になりそうです。背中がゆったりしていて伸びやかな感じ。父がクリソベリルに替わり、現2歳の半兄とはちょっと違うタイプです。本馬は距離に融通が利くイメージ、血統からダート中距離で頑張ってくれるはずです。また父と母は2歳の早い時期に勝ち上がりおり、その遺伝子を受け継いでいれば、自ずと使い出しも早くなるでしょう。本馬は気持ちも強そうで、その特性を闘争心や競馬での爆発力に繋げていきたいと思います。慣れ親しんでいる母系というアドバンテージを活かし、成長過程やコンディションを見極め、見合うカテゴリーをできるだけ早く見つけてあげたいと思います。牧場にも出向き、よく観察し、意見交換もしていくつもりです。

* サンデーサイレンス	Halo
Sunday Silence	Wishing Well
Gold Allure	
栗 1999	Nureyev
クリソベリル	Nikiya
Chrysoberyl	Reluctant Guest
鹿 2016	
* エルコンドルパサー	Kingmambo
クリソブレス	El Condor Pasa
Chrysoprase	* サドラーズギャル
黒鹿 2002	Riverman
* キャサリーンバー	Catherine Parr
2023.3.生	Regal Exception
牡	
黒鹿毛	
2023.3.生	
ロードカナロア	Kingmambo
Lord Kanaloa	King Kamehameha
鹿 2008	* マンファス
レッドシャーロット	Storm Cat
Red Charlotte	Lady Blossom
鹿 2015	* サラガテュー
* クロフネ	* フレンチデビュティ
シルバーフォックス	Kurofune
Silver Fox	* ブルーアヴェニュー
芦 2008	* サンデーサイレンス
ビーポジティブ	Be Positive
Be Positive	* フェアリードール

サンデーサイレンス:S3×M4 Nureyev:S4×M5 Kingmambo:S4×M4



管理予定調教師

庄野靖志調教師(栗東)

◆1970年3月2日生 ◆2007年開業(18年目) ◆JRA通算308勝 ◆JRA重賞15勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- スワーヴリチャード:ジャパンC(G1)、大阪杯(G1)
- ニシケンモノノフ:JBCスプリント(Jpn1)
- サマーウインド:JBCスプリント(Jpn1)
- スウェーピングフット:チューリップ賞(G2)
- ホクトスルタン:目黒記念(G2)
- リッジマン:ステイヤーズS(G2)
- ブルーヴィル:フィリーズレビュー(G2)
- クロスクリガー:兵庫CS(Jpn2)
- レッドアンシェル:北九州記念(G3)、CBC賞(G3)
- ダイシンオレンジ:平安S(G3)、アンタレスS(G3)



ファミリー(母系)

母の父 ロードカナロアは新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回)、サートルナーリア(皐月賞-G1)、ペラジオオペラ(大阪杯-G1)、パンサラッサ(サウジC-G1)、ブレイディヴィエーグ(エリザベス女王杯-G1)。【B M S】主な産駒】ドットクルー(毎日杯-G3 3着)、スマートフォルス(端午 S-OP, エニフ S-L 2着)

母 レッドシャーロット(15 ロードカナロア) 2勝。本馬は第2仔。産駒
レッドアーネスト(22 牡 鹿 スワーヴリチャード)未出走

祖母 シルバーフォックス(08 *クロフネ) 1勝。産駒
シビックドライヴ(牡 *カジノドライヴ) 北海道公3勝、サンライズC, サッポロクラシックC 3着
パンツァネッラ(牡 ルーラーシップ) 東海公2勝、中央入着。産駒
ルージュリナージュ(牡 スピルバーグ) 4勝、ユートピアS, (G3)
レッドシリルヴァーナ(牡 ロードカナロア) 3勝
ルージュルミナス(牡 ロードカナロア) 1勝, (G3)

曾祖母 ビーポジティブ(99 *サンデーサイレンス) 2勝、南関東②1勝、クイーン賞-JPN3, エンプレス杯-JPN2 2着, T C K 女王盃-JPN3 2着。産駒
トリップ:4勝、京都2歳S-L, リゲルS-OP, 大原S, 弥生賞-G2 2着, キャピタルS-L 2着, ラジオN I K K E I 杯2歳S-G3 4着, 南関東・東海②入着、ジャパンダートダービー-JPN1 2着, 名古屋グランプリ-JPN2 5着
ラルプデュエズ:兵庫公3勝, 中央1勝, 呼子特別

四代母 *フェアリードール Fairy Doll(91 Nureyev)米国産, 英1戦。産駒
トウザヴィクトリー:最優秀古牡馬, 6勝, エリザベス女王杯-JPN1, 阪神牝馬特別-JPN2.トウザグローリー(日経新春杯-G2), トウザワールド(弥生賞-G2), トーセンビクトリー(中山牝馬S-G3)の母, リオントリオン(青葉賞-G2), メドウラーク(七夕賞-G3)の祖母
サイレントディール:中央・佐賀②7勝, 武蔵野S-G3, 種牡馬
ベネシアードール:不出走。デニムアンドルビー(フローラS-G2, ローズS-G2), 公ラーゴブルー(マリーンC-JPN3)の母
フェアリーダン:4戦, 入着。フェアリーボルカ(中山牝馬S-G3)の母
ビスクドール:入着。オウケンビリーヴ(クラスターC-JPN3)の母, プロフェット(京成杯-G3), クラージュゲリ(京都2歳S-G3)の祖母

配合診断

父のパワーとスタミナに母のスピードが融合、一発長打の魅力を狙った配合の戦果に期待

母レッドシャーロットは現役時代に2勝。芝・ダート双方で勝ち星を挙げました。3代母ビーポジティブはダートグレード競走のクイーン賞(Jpn3・ダ1800m)の勝ち馬で、いまも活躍馬を出し続けているフェアリードール牝系に属しています。父クリソベリルは帝王賞(Jpn1)やチャンピオンズC(G1)などを制覇した砂の名馬。ゴールドアリュール産駒のなかでもパワーとスタミナに富むタイプだけに、ロードカナロア産駒でスピードを武器としたレッドシャーロットとの組み合わせは、足りないものを補うという意味で理にかなっています。それでいて本馬は、ゴールドアリュール=ビーポジティブ2×3、Kingmambo 4×4をはじめ、父母双方の血統がよく似ているというユニークな配合構成。一発の魅力があります。早期から能力開花が見込めるタイプで、ダート1800mがベスト。